



ミネルヴァ・ヴィーティ (Minerva Viti)

職業：魔女

年齢：24 歳

誕生日：11 月 21 日（さそり座）

身長：162 センチ

血液型：O 型

胸：G カップ

知識量、学生時代の学力：

ものすごく高い。

アカデミー史上でも最上位クラスの知能と知識量を持ち、そのうえ超のつく天才肌。勉強や努力を全く苦に思わないタイプで、むしろ、わからないまま事、知らないままの事があるのが耐えられないタイプ。一度見た事は決して忘れず、少しでも気になる事は、気が済むまで、徹底的に調べちゃいます。

あなたに対してもそのスタンスは変わらず、出会った当初は『そんな事まで聞いちゃう!?!』と、あなたを驚かせてばかりでした。だけどあなたを好きになるほどに、だんだん直接聞けない事も増えてきたみたいで……？

体型・顔立ち・雰囲気：平均的よりやや長身で、やせ気味だけど胸はとても大きめ。
スタイル抜群で色白、女優さんのようなルックス。

神秘的で常人離れした不思議な雰囲気があり、
あなたも出会った当初は
『まるで妖精さんのよう』と感じるほどでした。

ファッション：

アンティーク調の上品で高級なスタイルが大好き。
『好きだな』『素敵だな』と思うものを
お金に糸目をつけずにどんどん買っては
クローゼットを溢れさせ、その結果、
『好みだけど、自分には似合わなさそうなもの』
『そもそも全然自分のサイズじゃない服』を
大量に抱えこんでいます。

抜群の美的センスを持っていますが、
極端な感覚派ゆえに、好みのファッションを
言葉で伝えるのは、ものすごく苦手。
そのため、人と会う時のスタイリングは、

より研ぎ澄まされたセンスを持つ
植物の自分に任せています。

その一方で、家の中では超自由派。
作業しやすい服装でいる事が何よりも重要なので、
下着に帽子とマントの奇抜な服装は本人曰く
『一番集中できるスタイル』なんだとか。

一人称：私

あなたを呼ぶときは：貴方

クロエを呼ぶときは：幹旋所のお嬢さん（名前を知らなかったの）、クロエさん

好き：貴方、生き物全般、研究、好きな人に尽くす事、人と話す事、知識が増える事、知らない事が減る事、三時のおやつ、きらびやかな装飾品、晴れた日の朝、ロマンチックなもの、読書

苦手：人と話す事（好きだけど苦手）、人前に出る事（声がものすごく小さくなる）、汽車（一人で乗れない）、貴方の夢に出てきた『お粗末な植物』（嫌い！）

あなたの身体で特に好きなところ：太もも（無自覚系太ももフェチ）、おっぱい

着衣派 or 全裸派：どちらも好き

夢：四人の自分全員を好きになってくれる人と結婚する事

人物：

大陸西の森に居を構える、すごい魔女のお姉さん。

神秘的な色の瞳に、ささやくような美しい声を持ち、
抜群のスタイルに奇抜なファッションをした
『妖精さんみたいな』美女。

クールで表情に乏しい事から
一見近寄りがたい雰囲気がありますが
本当は少女のようにものすごくピュアで、
とっても素直で心優しい、献身的な性格。
『人の役に立ちたい』という気持ちが非常に強く
いつも世のため人のために
身も心も尽くしています。

しかし、元々かなりおっとりマイペースなのに加え、

気持ちの伝え方が極端に下手で、不器用。
その上、ちょっととぼけた、
かなりズレた感性の持ち主なため
周囲には「何を考えているのかわからない人」
「関わらない方がいい人物」と
思われてしまっているようです。

さらに、研究に没頭するあまり、重度の引きこもり。
ほとんどの人がミネルヴァの姿を見た事がなく、
出てきてもなかなか
上手いコミュニケーションがとれないまま
お別れしてしまうので
「得体のしれない怖い魔女」
「無理に話しかけずに仕事に集中させてあげよう」
という認識を持たれてしまっています。

だけど、本人はそのあたりをわかっておらず
「毎日家の外には出ているから、
私は引きこもりではないわ」
「私が人の役に立ちたいと願う気持ちは、
みなさんに伝わっているはず」

と、なんだかとっても楽観的です。

医療系の魔女として日夜研究を重ねており、
常に勉強を怠らない努力家です。

自分の研究で、

人を幸せにしたいと強く願っています。

特に、現在蔓延し始めている疫病に
強い危機感を抱いており

「絶対に絶やしてみせるわ」と大変意欲的です。

そこである日、この疫病に対抗する新薬を
開発するべく、助手を募集。

そこへ応募してきたあなたと出会う事となります。

だけど、あなたが疫病に罹患していた事で、
状況は一変。

あなたへの治療を試みたのがきっかけで
これまでに感じた事のないほどの
強く、甘い感情に襲われ、

あなたと一緒に運命の恋に落ちていきます。

その上、実はかなり強火の「あなた推し」。
知り合う前からあなたの事を

「あの国立研究所所長に屈さなかった、
すごい女の子」として注目していた様子で
面接をしたときにはすでに
あなたを気に入ってしまったようです。

このような経緯もあり、
治療がきっかけで結ばれてからは、
あなたをすっかり「お嫁さん認定」。
お仕事のパートナーとしてだけでなく、
一生を共にする伴侶として
もっと親しくなるために、ものすごい勢いで
アプローチをかけてきます。

実は「医療系の魔女である」ことと

「引きこもりのレアキャラ」であることから
かつて別の地域に存在した大魔女「サリア」の
再来ともいわれています。

しかし、やはりミネルヴァにはその自覚もなく、
のんびりマイペースに暮らしています。

「人形操作の上手なサリアさんはすごいわ。
私もあんなことができたなら素敵なのに」
と思っているようです。

味覚はちょっと壊れ気味で、極度の甘党。
三時のおやつが生きがいのひとつで、
すでに甘いものを、さらに甘くして食べます。

また動物全般が好きですが、悲しいほど好かれず、
使い魔は一から自分の一部を分け与えて
生み出した

「つる植物のミネルヴァ」「液体（スライム）のミネ
ルヴァ」「石（ゴーレム）のミネルヴァ」を
使役しています。

なのでこの三人は「ミネルヴァ自身」もいえる存在。
ここに自分を含めた四人全員を

愛してくれる人をずっと求めている、
「貴方がそうならくれたら素敵」
と思っているようです。